

ピアス穴あけ同意書

当院では衛生的かつ安全性の高いピアッシングを行っておりますが、以下の注意事項等をご確認ください。

■穴あけの場所は、なるべくご希望に沿うようにしますが、耳の形状によっては対応できない場合があります。

■耳の形は左右対称ではなく、個人差も大きい部位です。ピアスを完全な左右対称にすることや、他人と全く同じ位置や角度にすることは不可能に近いとお考え下さい。

■ピアッシング後の注意事項

細菌・ウイルス感染(化膿)が起こることがあります。

金属アレルギーがある場合、チタンピアスをお勧めしていますが、アレルギーの発生をすべて抑えることはできません。

体質によってはピアス周囲にしこりができることがあります。ケロイド体質の方は、ピアス周囲の皮膚が盛り上がる可能性があります。

引っかけるなどして、ピアスあるいはキャッチが皮膚の中に埋まったり、裂けたりする可能性があります。特に、耳たぶの辺縁にピアッシングを希望される場合には、裂ける可能性が高くなります。

ピアスホールを作成した部分は、元に戻ろうとする治癒力が働いて塞がりやすい状態になっています。

個人差はありますが、ホールが安定するまでの2ヶ月間はファーストピアスを外さないようにしてください。ピアスを前後に動かしても痛みや出血等がない状態になりましたら、お手持ちのお好きなピアスと付け替えていただくことができます。

ピアッシングから一年は、ホールが塞がらないように出来るだけピアスを入れた状態にさせていただくことをお勧めします。その際、ポストの太いピアスをお使いいただきますと、ホールの縮小も防ぐことができます。

その他不測の事態が起こる可能性があります。

激しい感染やケロイド、耳たぶやピアス刺入部が裂ける、表皮嚢腫等のトラブルが発生した場合、状況によっては他院形成外科への紹介による治療が必要になる可能性があります、その際の治療費もご自身の負担になりますので、ご了承ください。

■お手入れの仕方

1日1回入浴の際に石鹸を泡立てて優しく揉み洗った後、シャワーのお湯ですっきりと洗い流してください。その際にピアスを前後に軽く動かしながら流すと汚れが取れやすくなります。基本的に消毒は不要です。

汗をかいたり、ピアス部位が汚れたりしてすぐ洗い流せない場合は当院でも販売しているピアス用の消毒ジェルを使用いただいてもかまいませんが、赤く腫れて痛みが出たり、化膿するようなことがあれば、できるだけ早くご受診ください。夜中や病院の休診日などに、あまりに痛みが激しい場合は、ご自身で外してしまっても構いません。その場合は一度穴がふさがるまで待ち、再ピアッシングとした方が安全性が高いです。

■再ピアッシングについて

初回ピアッシングから1ヶ月以内に異常が発生し、一度穴がふさがるまで待機後、再ピアッシングとなった場合、通常の半額にて再ピアッシングを承ります。半額適応期間はピアッシングから半年以内とします。

■当院のピアスについて

当院でお取り扱いしているのは、比較的アレルギーが起きにくいと言われているステンレスとチタン製ピアスです。

医療法人寿会 小林病院

※18歳未満は保護者の同意が必要です。中学生以下は学校の許可に加え、保護者同伴が必要です。

小学生以下への施行はいたしません。

私は、上記の記載内容について十分に理解し、ピアスを開けることに同意いたします。

西暦 20 年 月 日

患者氏名 _____

保護者氏名 _____